

## 令和5年度教職員等中央研修 コア研修 実施要項 (課題探究力の育成を目的とする研修)

### 1 目的

VUCAと言われる、変化の激しいこれからの時代を生きる子供たちには、自ら問いを立て、課題を探究し、他者と協働しながら人生を切り拓いていく力が求められる。教師にはこのような子供の力を引き出せるよう、子供を主語とした探究的な学びを展開することが求められている。

また、学校が授業改善や学校改善を持続的に進めていくためには、教職員集団の間で、目標達成に向け、組織的で探究的な議論や学びが繰り返されるよう、マネジメントを行う必要がある。

従来の教育で育った教師が、このような探究的な学びを展開する上で、教師自身が、学び手を主語とした探究的な学びを経験し、他者と対話し、自らの教育実践やマネジメント経験、教育観を振り返る中で、「探究するとはどういうことか」、「探究的な学びをつくるとはどういうことか」、理解を深めることが大切だ。

こういった考えのもと、本研修は、「自ら問いを立て、実践の振り返りや対話、知識の習得を重ねながら、実践を展開することで、自他の価値観を捉え直し、新たな問いや実践に向かう」持続的な探究プロセスを提供し、このプロセスを通して、課題を探究する力や、探究的な学びをデザインし、マネジメントする力といった、教師にとって中核的（コア）に求められている力を高めることを目的とするものである。

(※VUCA: Volatility・Uncertainty・Complexity・Ambiguity。不確実性が高く将来の予測が困難な状況であること。)

2 主催 独立行政法人教職員支援機構

3 共催 文部科学省

### 4 受講期間・標準定員・実施方法

#### (1) 1年コース（標準定員：50人）

事前説明会 令和5年6月23日（金）	オンライン（または後日動画視聴）
①令和5年 7月31日（月）～8月2日（水）	集合・宿泊
②令和5年11月16日（木）（1日）	オンライン
③令和6年 2月21日（水）（1日）	オンライン

#### (2) 2年コース（標準定員：80人（2人×40組））

事前説明会 令和5年9月11日（月）	オンライン（または後日動画視聴）
①令和5年10月10日（火）～10月12日（木）	集合・宿泊
②令和6年 2月14日（水）（1日）	オンライン
③令和6年 6月～7月（1日）	オンライン
④令和6年11月～12月（1日）	オンライン
⑤令和7年 2月（1日）	集合型

※本研修はインターバル開催であり、受講者はコース内の全日程参加を前提とする。

※オンライン説明会（90分程度）では、研修の主旨および事前課題等の説明と、質疑応答・簡単な協議の時間を設ける予定。当日参加できない受講者は後日動画視聴を行う。

## 5 実施方法・会場等 ※各日程の実施方法は「4 受講期間・標準定員・実施方法」を参照

### (1) 集合・宿泊

会 場：独立行政法人教職員支援機構

〒305-0802 茨城県つくば市立原3番地

### (2) オンライン

Web 会議システムを用いた同時双方向通信によるリアルタイム・オンライン研修

(「Zoom ミーティング」(株) Zoom ビデオコミュニケーションズ) を使用)

配信元：独立行政法人教職員支援機構

〒305-0802 茨城県つくば市立原3番地

## 6 受講者

### (1) 受講資格

#### ア 1年コース

幼稚園・小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・中等教育学校及び特別支援学校の教諭・主幹教諭・指導教諭等あるいは教育委員会等の指導主事等で、今後、教育実践において各地域の中核としての活躍が期待される者かつ、「探究的な学び」を主題として問いを立て、実践をしながら1年間、主体的に学ぶ意欲のある者

#### イ 2年コース

同じ学校の管理職および教諭等の2人1組で受講する。

##### ○管理職

幼稚園・小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・中等教育学校及び特別支援学校の校(園)長・副校(園)長・教頭等で、今後、学校経営において各地域の中核として活躍が期待される者かつ、現在の勤務校の学校課題について問いを立て、実践をしながら2年間、自校の教諭等と共に協働的に取り組む意欲のある者

##### ○教諭等

幼稚園・小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・中等教育学校及び特別支援学校の教諭・主幹教諭・指導教諭等で、今後、教育実践において各地域の中核として活躍が期待される者かつ、現在の勤務校の学校課題について問いを立て、実践をしながら2年間、自校の管理職と共に協働的に取り組む意欲のある者

※「第5次男女共同参画基本計画」(令和2年12月25日閣議決定)を踏まえ、研修における女性教職員の割合を概ね25%以上とすることを、当機構として目標としている。女性の積極的な推薦について配慮すること。

### (2) 推薦手続・推薦期限

各都道府県・指定都市教育委員会等においては、「研修システム」により推薦を行う。

ただし、中核市教育委員会においては、[様式1]により都道府県教育委員会に連絡し、都道府県教育委員会が「研修システム」により推薦を行う。

推薦期限：1年コース…令和5年5月31日(水)、2年コース…令和5年8月4日(金)

### (3) 受講者の決定

各都道府県・指定都市教育委員会等からの推薦に基づき、教職員支援機構が決定し通知する。

なお、各回の標準定員を超過した場合には、受講者数を調整することがある。

## 7 研修内容

本研修は、教師に中核的（コア）に求められている、課題を探究する力や、探究的な学びをデザインし、マネジメントする力を高めることを目的として、教師自身の探究的な学びを提供するものである。

1年コースは、受講者が、「探究的な学び」を主題として自らの実践に関する問いを設定し、実践の振り返りや対話、知識の習得を重ねながら、実践を展開していくこととなる。

2年コースは、管理職と教諭等の2人ペアの受講者が、自校の学校課題について協働して問いを設定し、実践の振り返りや対話、知識の習得を重ねながら、実践を展開していくこととなる。

## 8 研修期間中の学習活動について

本研修は学校現場等での実践および、実践に伴う受講者の主体的な学習等を研修の一環とする。

受講者の学習を支援するため、教職員支援機構からは、動画・文書・学習用コミュニケーションツール等の様々な媒体により、受講者が自主的に学ぶことのできる情報の提供等を行う。

上記を踏まえ、受講者の推薦に当たっては、受講者が自主的に学習に取り組むことができる時間の確保等、受講者の研修効果を高める環境について配慮すること。

なお、詳細については、決定通知において通知する。

## 9 その他

- (1) 所定の課程を修了した者には修了証書を授与する。受講者推薦の際に、必ず受講者の氏名を確認し、正確に記入すること。
- (2) 実施方法が集合・宿泊の場合は、原則として教職員支援機構の宿泊施設を利用するものとする。
- (3) 集合・宿泊型研修時は、受講者が使い慣れたパソコン等を持参すること。
- (4) 実施方法がオンラインの場合は、Web 会議サービス「Zoom ミーティング」（（株）Zoom ビデオコミュニケーションズ）を用いて同時双方向通信を行う。受講に当たっては、当該ソフトウェアのインストールや安定したインターネット通信環境の確保の他、相互に音声・映像をやりとりする協議等ができるよう、音声マイク・Web カメラ等の必要機器を備えた端末を、1人1台準備すること。  
（2年コースの場合であっても、端末の準備は2人1台ではなく1人1台とすること。）
- (5) オンライン研修については、受講者が研修に専念できるよう、推薦者には適切な受講環境及び研修時間の確保等、特段の配慮をお願いする。
- (6) 本研修の受講に際し、特別な配慮が必要な者（障害、持病等）を推薦する場合は、事前に当機構に相談すること。

## コア研修の展開について

### 概要

教職員等中央研修「コア研修」(1年コース・2年コース)は、「自ら問いを立て、実践の振り返りや対話、知識の習得を重ねながら、実践を展開することで、自他の価値観を捉え直し、新たな問いや実践に向かう」持続的な探究プロセスを、研修として提供します。

本研修では、次のようなことを重視します。

- ・学び手を主語とした学びの視点を、体験的に理解する
- ・問いを見つけ、計画を立て、実践し、振り返りや対話を通して視座の広がりや新たな問いに気付き、実践の改善を図る発展的なサイクルを意識する
- ・将来に渡って、共に探究していくコミュニティを形成する

集合研修やオンライン研修の時間は、主に、経験や考えを語り合う対話や、次のサイクルの質を高めるために実践を振り返ることに充てられます。また、日々の現場実践や、自主的な学びも、研修プロセスの重要な要素となります。

受講者の探究的な学びが、少しでも実りが多いものとなるよう、教職員支援機構および講師陣は、受講者の探究的な学びをデザインし、伴走します。

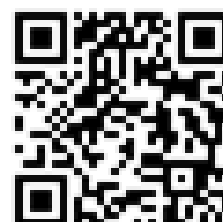
### 研修全体の流れ

< 1年コース > 内容は現時点の予定であり、今後変更となる可能性があります。		< 2年コース >	
6月	<b>事前説明会</b> 90分程度を予定 ・研修のねらいの説明 ・「探究的な学び」の実現に関する、自分なりの問いの設定について(事前課題の説明)	9月	<b>事前説明会</b> 90分程度を予定 ・研修のねらいの説明 ・自校の学校課題に関する問いの設定について(事前課題の説明)
7月31日 ～8月2日	<b>集合研修</b> 1日目: 9:15～17:00  2日目: 8:45～17:00 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">対話・ 振り返り</div> 3日目: 8:45～15:00	10月 10 12日	<b>集合研修</b> 1日目: 9:15～17:00  2日目: 8:45～17:00 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">対話・ 振り返り</div> 3日目: 8:45～15:00
11月 16日	<b>オンライン研修</b> 9:00～16:30 ・実践の振り返りと共有	2月 14日	<b>オンライン研修</b> 9:00～16:30 ・実践の振り返りと共有、次年度へ向けて
2月 21日	<b>オンライン研修</b> 9:00～16:30 ・実践の振り返りと共有 ・研修全体の振り返り ・実践報告の共有	令和6年 6～7月	<b>オンライン研修</b> 9:00～16:30 ・実践の振り返りと共有
		令和6年 11～12月	<b>オンライン研修</b> 9:00～16:30 ・実践の振り返りと共有
		令和7年 2月	<b>集合研修(予定)</b> 9:00～16:30 ・実践の振り返りと共有 ・研修全体の振り返り ・実践報告の共有

・各書籍・動画・その他資料等からの学び  
 ・各学校での実践

・各書籍・動画・その他資料等からの学び  
 ・各学校での実践

NITS が考える「新たな教職員の学び」や「研修観の転換」について、また、「コア研修」を  
 どういう考えで作りつつあるかについて、荒瀬理事長と「コア研修」担当者が対談を行いました。  
 右のQRコードリンク先に動画「NITSの新たな取組に関する対談動画」として掲載しています。  
 (YouTube上でチャプター毎に分かれていますので、必要箇所をご視聴ください)  
 (<https://www.nits.go.jp/about/strategy.html>)



令和5年度教職員等中央研修（コア研修（2年コース））  
受講に当たっての留意事項

1 オンライン事前説明会

- (1) 日程：令和5年9月11日（月） 15：30～16：30
- (2) 実施方法：Web 会議システムを用いた同時双方向通信によるリアルタイム・オンライン（「Zoom ミーティング」（株）Zoom ビデオコミュニケーションズ）を使用
- (3) 受付時間：15：00～15：30
- (4) Zoom ミーティング ID 等

令和5年度教職員等中央研修（コア研修（2年コース））

Zoom ミーティング ID： \*\*\* \*\* \*\* \*  
パスコード : \*\*\*\* \*\* \*

※研修4日目以降に使用する ID、パスコードと共通です。

- (5) 事前説明会の内容
  - ・研修のねらいの説明
  - ・事前課題の説明
  - ・研修に関する質問受付（小グループ開催を予定）
- (6) オンライン事前説明会に係る使用システム等について  
インターネットに接続された PC 等を 1 人 1 台御用意ください。常時接続が必要なため、通信環境に御留意願います。Web カメラやマイクも御用意ください。
- (7) オンライン事前説明会に係る事前課題や準備物は特にありません。
- (8) 当日、参加の都合がつかない場合、後日「学びばこ」上に説明会の録画動画を掲載します。事前課題に取り組む前に必ずご覧ください。

2 受付日時・受付場所について

- (1) 研修初日
  - ◆日時：令和5年10月10日（火） 8：45～9：15
  - ◆場所：第二研修棟2階（【資料5】（p.8）参照）
- (2) 2・3日目
  - ◆日時：令和5年10月11日（水）～ 令和5年10月12日（木） 8：30～8：45
  - ◆場所：第二研修棟2階（【資料5】（p.8）参照）
- (3) 4～6日目
  - ◆日程：令和6年2月14日（水）・令和6年6～7月・令和6年11～12月
  - ◆実施方法：Web 会議システムを用いた同時双方向通信によるリアルタイム・オンライン研修（「Zoom ミーティング」（株）Zoom ビデオコミュニケーションズ）を使用
  - ※詳細は、実施前に別途御連絡します
- (4) 7日目
  - ◆日時：令和7年2月
  - ◆場所：未定
  - ※詳細は実施前に別途御連絡します

### 3 受講環境・使用システム等について

#### (1) 1～3日目の研修に係る受講環境

- ・勤務先以外の Wi-Fi に接続可能な PC 等を1人1台御用意ください。〔資料5〕(p.4) 参照)
- ・受講にあたっては当機構の Wi-Fi に接続する必要があり、接続できない場合は講義、演習等に支障が出ます。
- ・勤務先で支給されている PC 等の場合、セキュリティ等の関係で勤務先以外の Wi-Fi に接続できない場合がありますので、職場もしくは教育委員会等のネットワーク・情報セキュリティ担当者に端末の設定を御確認ください。
- ・勤務先で支給されている PC 等に限らず、普段使い慣れている PC 等を御用意ください。
- ・使用予定の PC 等で、Google (Drive、Classroom) 等の機能について、動作確認を可能な範囲で行っていただきますようお願いいたします。

#### (2) 使用するシステム

本研修は、以下のシステムを使用します。各システムのマニュアルは、当機構 Web ページからダウンロードし、必ず一読のうえ、受講いただくようお願いいたします。

◆学びばこ：講義資料等のダウンロード、事前課題〔資料3〕参照)、研修に関するアンケートの回答、研修に係る追加連絡等

◆Google：(Drive) 講義中のグループ協議やリフレクションでの作業 (Classroom) 研修に関するお知らせ、資料の配付等

※「学びばこ」へのログイン・上記各システムのマニュアル

(<https://www.nits.go.jp/training/relevantdata/elearning.html>)

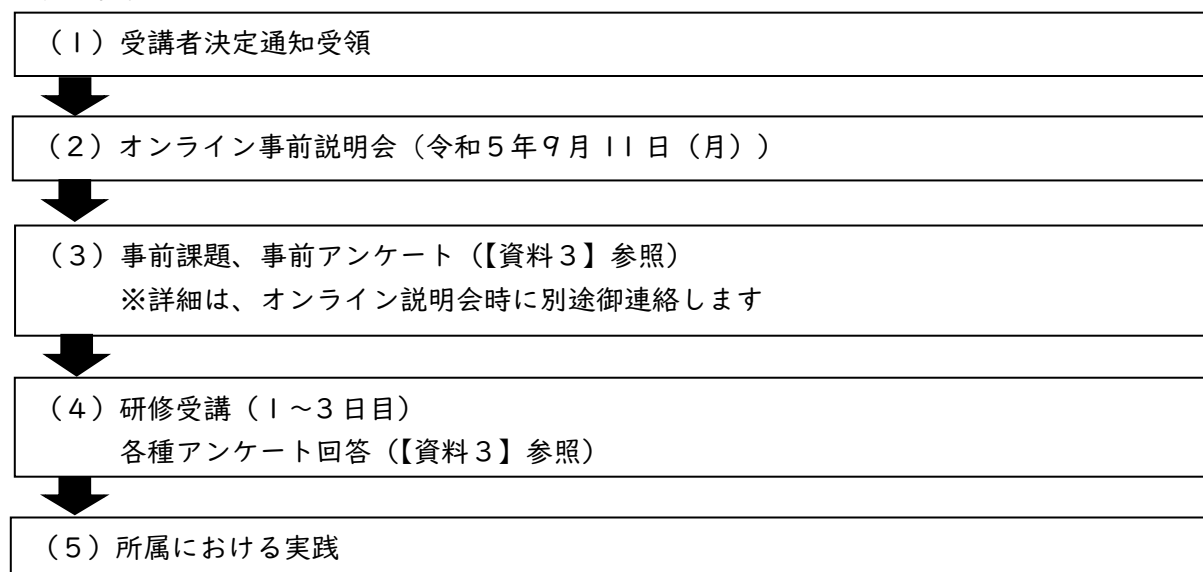
当機構ホームページ TOP>研修・セミナー>NITS オンライン研修 受講用ページ>ページ下部

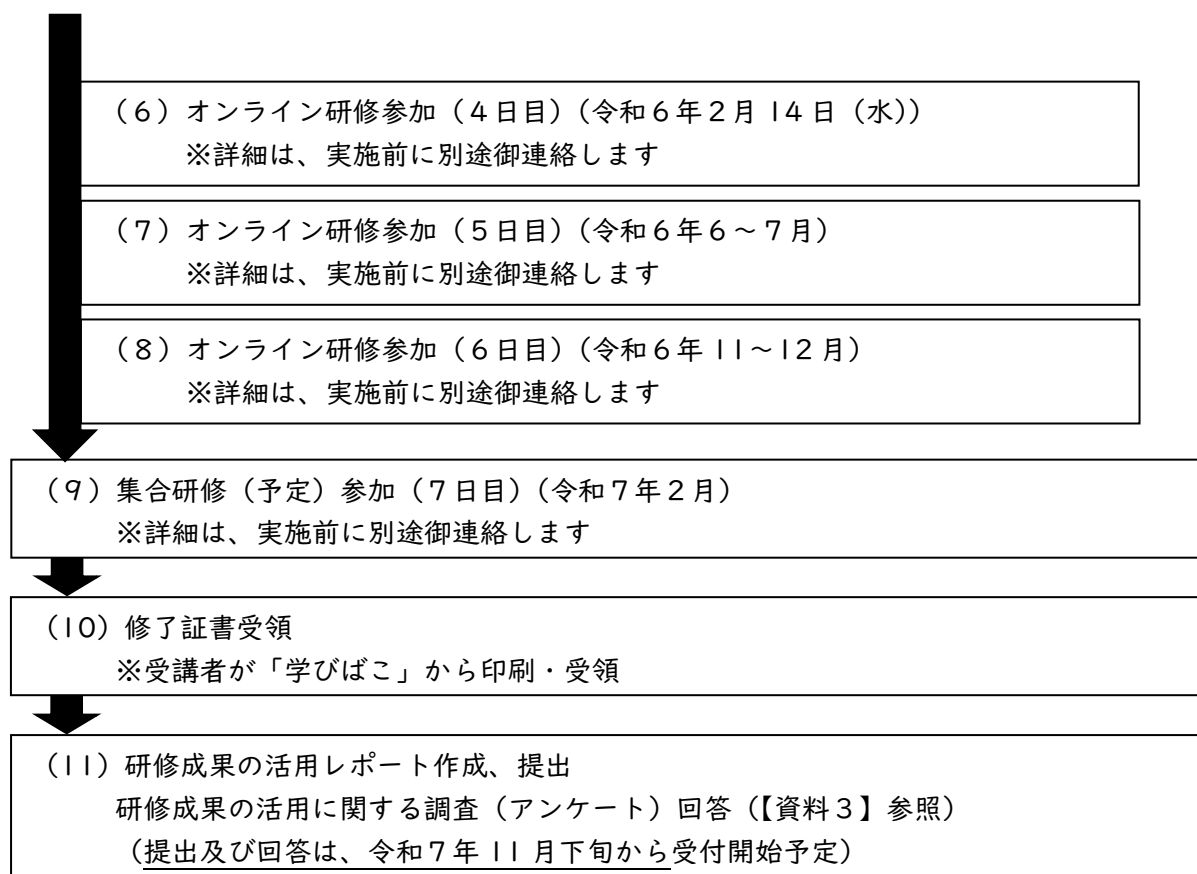
#### (3) システムの利用

「2(2)」に記載されているシステムがセキュリティ等の関係で使用できない場合があります。使用予定の端末上で操作可能かどうか御確認願います。

入ることができない、動作しない等の不具合があった場合は、職場もしくは教育委員会等のネットワーク・情報セキュリティ担当者に端末の設定を御確認ください。

### 4 研修受講の流れ





## 5 事前課題・準備物等について（【資料3】参照）

【資料3】に掲載していないその他の事前課題等は、研修開催の1週間前を目途に「学びばこ」ログイン後のページ上部に「お知らせ」として掲示します。

講義で使用する資料は、事前に「学びばこ」からダウンロードして受講してください。

## 6 集合・宿泊型（1～3日目）の受講において持参するものについて

	持参するもの	備考
(1)	使い慣れたPC等（勤務先支給のものに限らない）	勤務先以外のWi-Fiに接続可能か等 【資料5】（p.4）参照
(2)	研修用資料	
(3)	事前課題	【資料3】参照
(4)	受講者名簿	
(5)	共済組合員証（健康保険証）	
(6)	その他、生活に必要なもの	【資料5】、「生活のしおり」参照

※（2）～（4）はPC等にデータ保存もしくは紙媒体で御持参ください。

※「生活のしおり」は、【資料5】のVに記載されているURLの当機構Webサイトで、閲覧およびダウンロードができます。

## 7 研修用資料、活用許諾等について

### (1) 資料、受講者名簿の配付方法

研修開催の1週間前を目途に電子データを「学びばこ」に掲載します。

### (2) 提供する資料の著作権と活用許諾について

資料活用の許諾の有無、範囲は、各講義資料の表紙に明示します。

(3) 研修中の録音・撮影について

著作権及び肖像権の都合上、講義の録音・撮影は禁止します。

なお、研修中は、教職員支援機構の事務局が、記録のためにレコーディングをする場合がありますので、あらかじめ御了承ください。

8 修了証書について

修了証書は、「学びばこ」から取得します。方法は、7日目の「閉講にあたって」の時に説明します。

9 集合・宿泊型での受講にかかる全般について（宿泊施設の利用、交通機関の案内、食事等）

【資料5】参照。必ずご確認ください。

なお、「生活のしおり」は当機構ウェブサイト (<https://www.nits.go.jp/training/relevantdata/preparation.html>) 及び「学びばこ」に掲載しておりますので、必ず御確認ください。

10 緊急時の連絡について

(1) 教職員支援機構から連絡する場合

緊急時の連絡（自然災害等により研修開始が遅れる場合等）がある場合は、「学びばこ」ログイン後のページ上部に「お知らせ」として掲示します。また、受講推薦時に登録されたメールアドレス宛てに配信します。

(2) 受講者から連絡する場合

遅刻、早退、欠席をする場合は、事前に必ず本件問合せ先及び推薦者（教育委員会等）に連絡してください。研修当日にやむを得ず遅刻、欠席等の事態が生じた際は、本件問合せ先に連絡するとともに、推薦者にも連絡するようお願いいたします。

11 その他

(1) 氏名の確認等について

「学びばこ」受講者用 ID について【資料6】に記載されている氏名と所属を必ず御確認ください。誤りがある場合は、本件問合せ先までお知らせください。

また、メールアドレスが未登録の場合や誤りがある場合、「学びばこ」で登録・変更を行ってください。（「学びばこ」利用マニュアル 2. メールアドレスを登録・変更する 参照）

なお、グループ演習・協議のため使用する受講者名簿を作成いたします。氏名、フリガナ、都道府県市名、所属名、校種、職名の項目内で名簿の掲載に支障がある場合には、本件問合せ先までお知らせください。

(2) メールを受信設定について

迷惑メールのフィルタリング等の設定を行っている場合は、「@ml(EMIL).nits.go.jp」および「@nits.go.jp」のドメインからのメールを受信できるよう設定してください。

(3) 服装について

研修にふさわしい服装でお願いします。クールビズ期間の指定はないため、上着・ネクタイの着用は自由としています。

(4) マスクの着用について

厚生労働省は、マスク着用について、個人の主体的な選択を尊重し、個人の判断が基本になるとの考え方を示しています。本研修では、受講者同士で話し合ったり、演習を行ったりする場面がありますので、マスクを御持参いただくことをお勧めします。

(5) 体調について

宿泊を伴う研修ですので、体調を万全に整えてお越しください。



(6) 追加の連絡について

追加連絡等がある場合は、学びばこログイン後のページ上部に「お知らせ」として掲示します。  
定期的に御確認いただくようお願いします。

独立行政法人教職員支援機構（担当：目見田、大崎）  
TEL:029-879-6973,6649（平日 8:30～17:15）  
FAX:029-879-6645 Email:t-online@ml.nits.go.jp

**令和5年度教職員等中央研修（コア研修（2年コース））  
課題・取組等について**

## 1 取組等一覧

研修開始前	
事前課題等	詳細は、9月11日（月）実施の「事前説明会」で説明します。 ※参加できない方は、9月13日（水）に「学びばこ」に掲載される録画動画を御覧ください。
Google Classroom への参加  Google Drive への参加	協議等を円滑に進めるため、使用する端末で動作確認する。 <input type="checkbox"/> Classroom のクラスコード ※送付した用紙に記載 <input type="checkbox"/> Drive の URL： ※送付した用紙に記載
研修期間中～研修終了後	
「学びばこ」アンケート回答	令和5年度教職員等中央研修（コア研修（2年コース））の箱から回答集合・宿泊型研修終了後のアンケート、研修終了後の総括的なアンケートなどに御回答いただきます。詳細は、その都度御連絡いたします。
実践報告レポート	研修期間中の実践を記録したレポートを提出していただきます。 ※詳細は研修内で御連絡します。
研修終了後から約1年後	
アンケート回答	【回答期限：令和8年1月（予定）】 <input type="checkbox"/> 研修成果の活用内容、方法に関するアンケートに回答
※回答方法は最終日に案内します。提出の受付開始は令和7年11月下旬の予定です。アンケートの回答は当機構 Web ページより受け付けます。	

## 2 研修に係る事前課題・準備物等

事前課題・準備物・お知らせ等は、令和5年9月11日（月）に実施する事前説明会で詳細を御連絡します。事前説明会の録画は後日「学びばこ」に掲載しますので、必ず御確認ください。

また、追加の情報や資料がある場合は、令和5年10月3日（火）までに「学びばこ」を通じて随時連絡しますので、随時御確認願います。

メールマガジン



# NITSニュース

01

## 教育動向 を知る

大学教授等によるコラムを掲載中

02

## 動画 で学ぶ

校内研修でも活用できる！

「校内研修シリーズ」「実践力向上シリーズ」等をご紹介

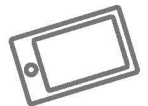
03

## NITSの今 がわかる

NITS大賞や調査研究等、最新情報をお届け！



登録方法のご案内



HPにアクセス

スマホをかざして



下記のURLからでも！

登録フォームへ

新規登録方法より

▶ 「NITSニュース」  
登録フォーム

ページ中部にあります！

情報の入力

- メールアドレス
- パスワード
- お名前

など

登録

独立行政法人教職員支援機構

メールマガジン「NITSニュース」

【URL】 <https://www.nits.go.jp/service/magazine/>

**n | t | s**  
National Institute for  
School Teachers  
and Staff Development